



11月 にじだより

令和7年11月4日(火)
尚徳福祉会 井荻保育園

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。子どもたちは色とりどりの落ち葉や小枝などを拾い集め、それぞれの遊びを見つけて楽しんでいます。にじ組では子どもたちのひらめきに私たち担任も刺激を受け、互いに遊びを工夫・提案し、一緒に楽しく遊んでいる中で保育が展開されています。そんな日常と子どもたちの成長ぶりを、保育参加・個人面談で実感していただけたら幸いです。お忙しい中と存じますが、保護者の皆様にも楽しんでいただける時間にしたいと思います。ぜひご参加・ご協力を願いいたします。

はじめての運動会

始めて幼児クラスとして参加した大きな行事、運動会。井荻保育園では初めて学校の体育館で行うことになり誰もがどうなることか緊張した一日だったかもしれません。怪我無く無事に終わってホッとした保育者一同です。運動会本番の日まで自分たちが出る競技だけでなく、他クラスが参加しているパラバルーンや太鼓を使った踊りを見て「やりたい！」と言っていたので来年も楽しみにしているかと思います。保護者様のご協力、ご理解ありがとうございました。

進級、入園して半年、今の子ども達の姿

にじ組として過ごすこと半年。遊びや友だちとの関係性や生活リズムが少しずつ変わってきました。遊びで例を出すと、ぬり絵を楽しんでいた子たちはクーピーの扱いに慣れてきて、友だちや保育者のぬり方を真似しながらやってみたり、制作で取り入れていたはさみに興味を示し、今では連続切りしながら切りたい部分に合わせて切ることに夢中になっています。切った後は人形としておままごとに使ったり、満足して持ち帰ったり。中にはセロハンテープを使って塗り絵に紐をつけ、かばんにする子もいます。ここから更に制作の意欲が高まり、テープやひもの種類が増えたり、はさみの切り方にも応用がきいて変化が見られるかと思います。交友関係も大きく変わり、遊びたい、関わりたい友だちが変わってきました。また幼児クラスの環境のおかげか、運動会でのリズム兄弟の効果か、他学年との関わりが活発になりました。自分より年上のお兄さん、お姉さんに優しくしてもらった分、にじ組の子どもたちがいつも年下の子にどう関わってくれるか今から楽しみです。

運動会
メイキング写真

お願い

涼しくなってきましたので、薄手の上着のご用意と、かごの中の着替えの衣替えをしてください。丈の長いもの、フリル・スパンコールがついたもの、フードがあるものは安全上、控えていただいております。ご理解・ご協力を願いいたします。